

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	8. 消防費	事業名	4. 救命救急処置費		
項	1. 消防費	細事業名			
目	1. 消防総務費	担当課・係	交通防災課	(執行課: 交通防災課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	3,416	要 求									3,416
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	水と緑に囲まれた、快適で安心して暮らせるまちづくり/安心して暮らせるまちづくり/防火意識の啓発・普及を行います								
	【救急救命の推進に関する業務】	施策体系コード	02-04-02-10-10			事業番号	66-1				
	自動体外式除細動器を用いた救急救命講習会の実施を充実し、救命技能の向上を図るとともに、公共施設のAEDの普及を推進します。	総事業費	9,360千円				事業期間	平成18年度～平成22年度			
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			980	800	1,693	3,649	2,238				
		(事業実施に関する根拠法令) AED設置及び管理に関する事務取扱要綱									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) AED(自動体外式除細動器)を市の公共施設に80台設置する。	(事業の目的) 市の公共施設内において、心停止がおきた場合の救命措置の充実を図る。	(事業の効果) 市の施設内で突然心停止がおきた場合、救急車が到着するまでの間に救命措置が必要でありAEDを設置することにより救命率の向上を図る。
(事業実施上の問題点) AED(自動体外式除細動器)のパッドには2年間の有効期限がある。	(前年度からの見直し点) すでに設置済みのAED64台(自動体外式除細動器)に、成人用パッドの他に小児用パッドを購入し設置する。	(見積についての特記事項) 平成17年度に職員研修で救急救命講習会を実施し、職員研修の意識、成果の維持、向上を図る。